

## 経済産業省「GX リーグ基本構想」に賛同

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町 代表取締役社長：二之夕 裕美）は、経済産業省が公表した「GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ基本構想」に賛同しました。

「GX リーグ」とは、経済産業省がカーボンニュートラルへの取り組みを通じて経済社会システム全体を変革させる、GX（グリーントランスフォーメーション）に積極的に取り組む企業群を募り、官・学・金で協力と議論をし、新たな市場創造のための実践を行う場として設立されたものです。



「GX リーグ」ロゴマーク

当社は、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにする環境目標を設定しており、そのマイルストーンとして「カーボンニュートラル戦略2030」を策定し、2030年までに生産CO2を2013年度比で60%低減することを掲げ、使用エネルギーの徹底的な低減や再生可能エネルギーの利用拡大、製品への低CO2材利用拡大等の脱炭素社会の構築に向けた取り組みを推進しています。「GX リーグ基本構想」はこうした当社活動の考え方と合致するものであり、賛同を決定しました。

今後も当社は、他の企業等と共に協働し、ライフサイクル全体でのカーボンニュートラルへの貢献を目指して事業活動を推進していきます。

(参考)

経済産業省「GX リーグ基本構想」

[https://www.meti.go.jp/policy/energy\\_environment/global\\_warming/GX-league/gx-league.html](https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html)

<問い合わせ先> 株式会社東海理化 総務部広報室 (0587-95-5211)